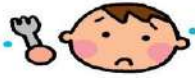




7月のほけんだより



日に日に日ざしが強くなり、心弾む夏がやってきました。夏は、暑さのために食欲がなくなったり、体力を消耗したり、身体の調子を崩しやすい時期です。先月、本園では、マイコプラズマ肺炎が流行っていました。健康状態には十分注意して、夏を過ごしましょう。

プールOK? チェックリスト

子どもたちの大好きなプール遊び。元気に楽しく遊べるよう、毎朝の体調チェックをお願いします。少しでも、心配な点がある場合は、ご相談下さい。

□熱は何度ですか？

37.5℃以上が、プールに入れない目安です。前日、熱があった時は、控えた方がいいでしょう。

□食欲はありますか？ 下痢はしていませんか？

□前日、よく眠れましたか？

□目やにや充血はありませんか？

朝だけの目やにには心配ないことが多いのですが、昼間も目やにや充血が見られるようなら、結膜炎のおそれもあります。

□せき・鼻水、耳だれは出ていませんか？

□皮膚に異常はありませんか？

傷やただれがあって乾燥していない場合は、プールは避けたほうがいいでしょう。水いぼ、とびひの治療は済んでいますか？

プールの日、**プールカードの記入を忘れずに！！**

記入していない場合は、プールへ入れませんので、記入漏れがないようにお願いします。

▼マイコプラズマ肺炎▼

最初のかぜと似た症状が現れ、1～2日遅れて咳が出始め、1ヵ月くらいしつこく続くのが特徴です。特に早朝や就寝前に、ひどく咳込む傾向があります。咳が長引き、なかなか改善されない場合は治療薬があるので受診をしましょう。潜伏期間（14日～21日）が長く、感染源の特定は困難ですが、熱やアルコールに弱いので、消毒薬を使用することで予防ができます。咳で感染が広がるため、手洗い・うがいなどもこまめに行いましょう。また、かぜやインフルエンザと同様、免疫力が弱っている時にかかりやすいので、栄養や睡眠をしっかりととり、規則正しい生活を心がけましょう。

